

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		開設12年目を迎えるが、地域にいまひとつ浸透しきれていない現状があるため、3年前より、意識して地域に向けた取り組みを開始。今年度も継続して行っていきたい。	交流 ・庭を整備して、みんなが集える場所を作る。 ・ご家族、地域との交流を増やす。	・庭の整備 ・地域・ご家族参加型の行事の実施 ・地域行事への参加 ・日頃の挨拶	1年以上
2		地域からどのようなことをしているのかが分からないとの声があり、ふがいなさを感じた。地域に浸透するためにも、まずは知ってもらうことだと理解し、当ホームを知ってもらうために必要な取り組みを考え、実施していきたい。	広報 ・メイプルリーフをより多くの人に知ってもらう。	・事業所前に設置している掲示版を活用し、事業所内の情報発信。 ・行事のチラシに事業所の紹介分を掲載。	1年
3		職員の入れ替わりがここ数年なく、落ち着いてケアを出来ているが、職員個人の意識の差が目立ってきた。職員間の連携の強化も目指したい。	改善 ・業務の改善…個々に応じたケア、手順の見直しを行う。 ・意識の統一…会議への出席率を上げる。	・会議開催日の見直し ・会議等での意見交換 ・マニュアル作成	6カ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。